

製品名: Apc6 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86442**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:72 kDa; Observed MW:72 kDa

抗原情報

遺伝子名	Apc6
別名	APC6; CUT9; ANAPC6; CDC16Hs
遺伝子ID	8881
SwissProt ID	Q13042
免疫原	ヒト Apc6 の組み換えタンパク質

背景

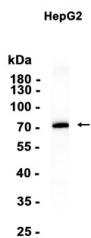
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質ユビキチンリガーゼとして機能し、多タンパク質 APC 複合体の構成要素

です。APC 複合体は、細胞周期タンパク質を標的として 26S プロテアソームによる分解を行うことで、有糸分裂からの離脱を制御するサイクリン分解システムです。APC 複合体の各構成タンパク質は、真核生物間で高度に保存されています。このタンパク質と他の APC 複合体タンパク質は、テトラトリコペプチドリピート (TPR) ドメインを含みます。このタンパク質ドメインは、タンパク質間相互作用や多タンパク質複合体の組み立てに関与することがよくあります。異なるタンパク質をコードする、複数の選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2016 年 1 月]

研究分野

-

画像データ



Apc6 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。